

益田市歌 「明日をむかえるまち」

作詞 谷上 寿昭

作曲 寺嶋 陸也

一 あさ 朝もやにけむる かこう やな 河口の家並み
はまべ う こぶね 浜辺に浮かぶ 小舟をながめ
しお か なみおと き 潮の香ほのかに 波音を聞く
ひかり
おだやかな 光 のなかに
きのう まち
昨日とおなじ街がある

二 こも び ゆ やま はし 木洩れ陽が揺れる 山あいの橋
きし かわも うつ 岸のつつじが 川面に映る
あさせ かがや みず て く 浅瀬で輝く 水を手で汲む
くうき
さわやかな空気 のなかに
きょう まち
今日がはじまる街がある

三 こくどう はし どうげ 国道を走り 峠をのぼる
おき いさりびとも はるかな沖に 漁火点る
ゆうぐ しず ふもと 夕暮れ静かに 麓をつつむ
なが
ゆるやかな流れ のなかに
あす まち
明日をむかえる街がある

あす ますだ
明日をむかえる益田がある